



校報会局
学 務 部
高 等 会
北 高 会
北 窓 行 窓 同
岡 崎 市 右 神 町 17 の 1
TEL (0564) 22-2536
FAX (0564) 25-9231
dousou-kitakoh@yahoo.co.jp
題 字 : 大 原 正 義



同窓会会長
春井 宏之

世界中にコロナウィルスの感染が拡大しています。岡崎地域は緊急事態宣言中に発症したコロナウィルス感染者の数は少なく、発症報告のケースもほぼ他地域からの流入関連と考えられます。現状ではこの地域の住民の多くがコロナウィルス抗体を持っていないと考えられます。感染の第二波が起こった場合にどんな状況になるのか予想もつきません。残念ながら、今年の北高会は総会も懇親会も行わずに静かに波の過ぎ去るのを待たなければならぬという事になりました。

北高会の体制について、現状の「理事会」を「学年代表者会」と名前を改め、若い世代の卒業生の皆様への認知を深めたいと考えております。北高会では、毎年新たなる卒業生が同窓会員となります。各クラス代表2名が選ばれ、その中からさらに「学年代表者1名と副代表者2名」が選

出されています。卒業式の前日に同窓会入会式を開催し、卒業生全員の前で紹介されています。こうした中、従来の「理事」という言葉よりも「学年代表」という言葉の方が通りが良いと思われまます。卒業して間もない方々は、当面4年間の大学生活、その後の社会人生活への移行など、住所も含め自身の立ち位置などめまぐるしく変化してしまう世代です。「学年代表」の大事な

仕事は、この4年間の変化を受けて、将来のための横のつながりを、いかに維持していくのかをよく考えていただき、柔軟な判断をしていただかなければならないということかと思われまます。

また、これまで「理事」を務めていただいた皆様は、長年の環境変化への対応の末、各学年の「理事」をなさっているわけですが、これからも「学年代表」として今までの「理事」同様の活動していただく事になります。より良い、意義のある北高会にしていくための試みであります。今後ともご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



校長
坪井 基紀

同窓会の皆さまには、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は母校の教育活動に多大なご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

二月末の全国への休校要請を受け、本校は三月一日に卒業式と終業式を実施し、慌ただしく昨年度を終えました。三月半ばに一部の部活動が一時再開しましたが、新年度も入学式翌日の四月七日から再び臨時休校となりました。その後、五月二十五日より分散登校、半日授業という形態で学校が再開されました。

休校が長期にわたりましたので、本校でも四月二十二日にオンライン学習支援のサポートを独自に立ち上げ、学年ごとに動画をアップしております。また、五月にテレビ会議アプリの試行も行い、双方向でのやりとりが可能になりました。今後も継続して、感染症のリスクを踏まえながら学校を維持していくための最適な方法を模索していくことになるでしょう。

本校は「高い知性と豊かな情操、たくましい気力・体力の養成」を教育目標に掲げ

ています。岡崎市立高等学校から受け継いだ校章には、自らの希望を実現し幸福をつかむという思いが込められています。このような本校の原点に当たる部分を私から生徒たちに動画上で話をして、今年度がスタートしました。

今春の大学入試において、多くの難関大学や国公立医学科に現役合格するといった成果も出ています。各大学の後期試験にも最後まで粘り強く力を注いでくれた結果であると感じています。まさに「たくましい気力・体力」を体現してくれたと思います。

今年度、本来ならば生徒は日々の諸活動に積極的に参加しているはずでした。部活動はようやく七月から一部種目の公式試合が始まります。休校中も自主的に体力維持に努めていた生徒も多くおりますので、前向きに取り組んでくれると期待しています。今後の学校行事についても実施できる可能性を十分に検討してまいります。

生徒たちには本校の歴史と伝統をよく理解し、母校に対する深い愛情を育んでほしいと願っています。同窓会の皆さまには、今後とも変わらぬご協力ご支援をお願い申し上げます。

*今回の同窓会報は、新型コロナウイルス禍により縮小版にてお届けします。また、スポットライトの掲載もございません。ご了承ください。

— 進学情報 —

令和2年度入試 合格者数 (過年度卒を含む)

国立大合計	189
公立大合計	45
合計	234

進路実績詳細は、
ホームページをご参照ください。

国公立大学 東日本

東日本 28	北海道大	2
	北海道教育大	2
	室蘭工業大	1
	帯広畜産大	1
	北見工業大	1
	弘前大	1
	岩手大	1
	筑波大	1
	埼玉大	1
	千葉大	3
	東京海洋大	1
	東京外国語大	2
	電気通信大	1
	一橋大	1
	横浜国立大	3
	千歳科学技研大	1
	会津大	1
	前橋工科大	1
高崎経済大	2	
神奈川県立保健福祉大	1	

国公立大学 西日本

西日本 35	滋賀大	1
	大阪大	3
	神戸大	2
	奈良教育大	1
	鳥取大	3
	島根大	2
	広島大	2
	徳島大	2
	香川大	1
	九州大	2
	琉球大	1
	滋賀県立大	1
	京都府立大	1
	福知山公立大	1
	大阪府立大	1
	大阪市立大	2
	兵庫県立大	4
	奈良県立大	1
	岡山県立大	1
	県立広島大	1
高知県立大	1	
高知工科大	1	

国公立大学 中部地区

中部地区 171	愛知 75	愛知教育大	25
		名古屋工業大	6
		名古屋大	15
		愛知県立大	13
		豊橋技術科学大	2
		愛知県立芸術大	2
	東海三県 57	岐阜大	17
		浜松医科大	1
		静岡大	29
		三重大	8
		静岡県立大	1
		岐阜薬科大	1
	甲信越・北陸 39	新潟大	1
		長岡技術科学大	1
		富山大	7
		金沢大	9
		福井大	5
		山梨大	1
		信州大	7
		富山県立大	1
		石川県立大	2
		福井県立大	1
		公立諏訪東京理科大	2
		山梨県立大	1
		都留文科大	1

主な私立大学

上智大	1	明治大	5	名古屋外国語大	42
慶應義塾大	2	立教大	1	南山大	120
専修大	1	日本大	9	藤田保健衛生大	27
芝浦工業大	7	愛知大	178	名城大	184
順天堂大	1	愛知淑徳大	53	同志社大	12
中央大	7	金城学院大	44	立命館大	67
東京理科大	10	椙山女学園大	72	関西大	7
東洋大	8	中京大	139	近畿大	18
法政大	3	豊田工業大	2	関西学院大	3

トピックス

- ① 国公立大合格 234名。
- ② 名古屋大学15名、
浜松医科大学1名合格。
- ③ 北海道大学2名、大阪大学3名、
一橋大学1名、広島大学2名、
神戸大学2名、九州大学2名合格。
- ④ コスモ10期生も大きくはばたく。
国公立大学に24名合格

協賛広告3件



東海吹奏楽コンクール



同窓会第68回生クラス代表

同窓生短信

部活動成績 (令和元年8月~令和2年7月)

西三河地区大会の成績は岡崎北高校のホームページをご参照ください。

【全国大会以上】

部活動名	大会名	部門	成績
カヌー	第74回国民体育大会	女子カヤックペア500m	第5位
		女子カヤックペア200m	第2位
弓道	第64回全国高等学校弓道大会	男子個人	第8位
陸上競技	第72回全国高等学校総合体育大会陸上競技	女子1500m	出場

【東海大会】

吹奏楽部	2019年度東海吹奏楽コンクール		銀賞
------	------------------	--	----

【県大会(入賞以上)】

水泳部	2019年度愛知県高等学校新入体育大会水泳競技	男子100m背泳ぎ	第5位
吹奏楽部	2019年度愛知県吹奏楽コンクール県大会	打楽器六重奏	金賞
		クラリネット八重奏	銀賞
美術部	アートフェスタ・愛知県高等学校	美術・工芸	部門代表
放送部	第35回愛知県高校放送コンテスト1年生大会	アナウンス部門	最優秀賞



激励費贈呈 カヌー一部 国民体育大会出場

その他の県大会出場部：陸上競技、水泳、テニス(女)、バレーボール(男女)、吹奏楽、柔道、弓道、ハンドボール(女)



ON AIR

退職・転出・転入された先生方の一覧
(詳細を知りたい場合は会報14号の紙媒体を
参照してください。)

令和元年度 先生方の異動
敬称略 カッコ内は(科目、在職年数、転入・転出先)
退職者で転出先が岡崎北高校の場合は、
退職者の欄のみに掲載

協賛広告3件



平成二十五年度(上段写真、松喰い虫駆除)、平成二十六年度(下段写真、英語読み物寄贈)



平成二十三年度(上段写真、三本松再生)、平成二十四年度(下段写真、ポプラ再生)



過去の支援状況

ポプラ基金
「ポプラ基金」は、平成二十五年度より、従来の岡崎北高校の環境整備に加えて、岡崎北高校の蔵書を充実する支援も目的としています。今までの支援状況を以下にまとめましたので、今年度も今まで以上に、会員の皆様の温かいご理解とご支援をお願いいたします。なお、ポプラ基金の決算状況は第6面の会計報告をご参照ください。



平成三十年度
ここ数年間の豪雨や台風の影響で、ポプラの木が何本か倒壊してしまいました。十二月にポプラ並木を再生に向け、苗木の植樹をしました。また、図書館への書籍の寄贈もしました。



再生された三本松

三本松の再生(一本植樹)と松喰い虫駆除の薬剤を授与。また、前回植樹した一本の傾き補正もしていただきました。



平成二十九年

平成二十七年
岡崎北高校のグラウンドに、スピーカーを2基設置しました。グラウンドでは大音量でも、本館や校舎内にいるとその音が聞こえないという指向性の高さです。



令和元年度 白楊賞受賞者

協賛広告4件



令和元年度懇親会の様子

本年度総会・懇親会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とさせていただきます。



【令和元年度 北高会 決算報告書】(平成31年4月1日~令和2年3月31日)

収入	科目	予算額	収入済額	比較増減額	備考
	繰越金	833,287	833,287	0	
	入会金	2,382,000	2,364,000	△18,000	6000円×394名
	特別会計より繰入金	1,000,000	1,000,000	0	
	懇親会会費	450,000	332,500	△117,500	2500円×133人
	協賛広告費	72,000	78,000	6,000	
	諸収入	200,000	138,226	△61,774	銀行利息、会報購読料など
	合計	4,937,287	4,746,013	△191,274	

支出	科目	予算額	収入済額	比較増減額	備考
	会議費	85,000	56,948	△28,052	若手理事懇親会費用含
	通信連絡費	285,000	247,162	△37,838	
	総会費	1,300,000	1,110,119	△189,881	
	慶弔費	8,000	-	△8,000	
	周年行事積立金	800,000	800,000	0	
	同窓会報発行費	330,000	284,220	△45,780	
	部活動激励費	500,000	225,000	△275,000	
	特別会計への戻入金	1,000,000	1,000,000	0	
	雑費	629,287	305,211	△324,076	省勤費記念品、ノートPC・記憶媒体代など
	合計	4,937,287	4,028,660	908,627	

【令和2年度 北高会 会計予算書】

収入	科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減額	備考
	繰越金	717,353	833,287	△115,934	
	入会金	2,340,000	2,382,000	△42,000	6000円×390名
	特別会計より繰入金	1,000,000	1,000,000	0	
	懇親会会費	325,000	450,000	△125,000	2500円×130名
	協賛広告費	72,000	72,000	0	
	諸収入	150,000	200,000	△50,000	銀行利息、会報購読料
	合計	4,604,353	4,937,287	△332,934	

支出	科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減額	備考
	会議費	80,000	85,000	△5,000	若手理事懇親会費用含
	通信連絡費	280,000	285,000	△5,000	
	総会費	1,300,000	1,300,000	0	
	慶弔費	8,000	8,000	0	
	周年行事積立金	800,000	800,000	0	
	同窓会報発行費	320,000	330,000	△10,000	
	部活動激励費	500,000	500,000	0	
	特別会計への戻入金	1,000,000	1,000,000	0	
	雑費	316,353	570,500	△254,147	
	合計	4,604,353	4,878,500	△274,147	

【令和元年度 特別会計決算報告書】

平成30年度まで	3,207,881
メイン口座へ貸出	-1,000,000
110周年記念誌売上(26回生)	130,000
決算利息	12
110周年記念誌売上(総会)	23,000
110周年記念誌売上(1973年卒)	1,000
110周年記念誌売上(27回生)	2,000
100・110周年記念誌売上(30回生)	13,000
100周年記念誌売上	4,000
利息	10
メイン口座から返金	1,000,000
合計	3,380,903

【令和元年度 ポブラ基金決算報告書】

収入	科目	収入済額	備考
	繰越金	135,308	
	募金(懇親会など現金で受取分)	120,645	タオル売上、市3回生、北25・26・30回生、野球部OB
	募金(個人・同年会など振込で受取分)	41,000	北9・10回生個人(5,000円以上)他
	利息	1	
	合計	296,954	

支出	科目	収入済額	備考
	ポブラ文庫	50,000	
	施設充実費	60,500	マツ樹幹注工工事大松1本分
	予備費	-	
	合計	110,500	

【令和2年度 ポブラ基金 会計予算書】

収入	科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減額
	繰越金	186,454	35,308	51,146
	募金(総会・懇親会)	90,000	90,000	0
	募金(個人・同窓回生)	60,000	60,000	0
	合計	336,454	285,308	51,146

支出	科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減額
	ポブラ文庫	50,000	50,000	0
	施設充実費	100,000	100,000	0
	予備費	186,454	135,308	51,146
	合計	336,454	285,308	51,146

一年生向け進路講演会への講師派遣サポート

令和元年十二月九日(月)に開催した第一学年進路講演会の分科会に、公認会計士で北高二十四回生野村政弘氏の紹介により講師を派遣しました。

学年代表者会(理事会)へのお誘い

北高会では、より多くの学年代表者(理事)の方々及び該当学年の学級幹事に、学年代表者会(理事会)に参加していただき、総会・懇親会を盛り上げていただきたいと思います。

また、同年会やクラス会を開催する際にサポートも行っていきますので、お気軽にお問い合わせください。

事務局からのお願い

1 同窓会報の記事を募集しています

- (1) スポットライトの執筆者
- (2) 近況報告

2 同窓会報ご購読のお願い

同窓会報の購読者が増えますようお願いいたします。購読料は、二年で千円、五年で二千円、十年で四千円です。

3 ポブラ基金への協力をお願いします

ポブラ基金は、北高の環境整備への支

援を目的とした基金です。一口五百円以上で随時受け付けておりますので、ご協力していただける方は、お気軽に事務局までお問い合わせください。

4 お問い合わせ先

電話 (0564) 22-2536
 FAX (0564) 25-9231
 メール dousou_kitakoh@yahoo.co.jp
 のいずれかの方で事務局までご連絡ください。

ダイレクトメールに注意を!

今年も、引き続き、ダイレクトメールや、電話による勧誘に十分にお気をつけください。

北高会では、名簿の発行も勧誘もしていません!

協賛広告1件